要 請 書

航空自衛隊芦屋基地及び周辺水域等の
PFOS 及び PFOA 対策について

福 岡 県
芦 屋 町
岡 垣 町
遠 賀 町

令和 7 年 3 月

令和6年12月、航空自衛隊芦屋基地（以下「基地」という。）の専用水道におけるPFOS及びPFOA（以下「PFOS等」という。）の水質検査結果が暫定目標値を超過した旨、情報提供がありました。

これを受け、県は、基地に隣接する芦屋町、岡垣町及び遠賀町と連携のうえ、直ちに、周辺地区の井戸水利用者に対する情報提供及び飲用を控える旨の助言、並びに周辺水域等における水質モニタリングを実施してまいりました。

この結果、基地北側水路及び周辺地区で利用されている地下水においてもPFOS等の暫定指針値超過が確認されました。

また、岡垣町においても、基地内及び基地に近接する糠塚水源の一部の井戸で暫定目標値を超過するPFOS等が継続して検出されています。

このような状況から、私どもは、基地内の暫定目標値を超過した地下水が周辺にも影響している可能性が高いと考えております。

なお、岡垣町では現在、最も検出量の多い井戸からの取水を停止し、糠塚水源の他の井戸との相関関係について調査しております。

つきましては、下記事項についてご対応いただきますようお願いします。

記

1. 基地の専用水道及び糠塚水源からPFOS等が暫定目標値を超えて検出された原因を究明するとともに、周辺地区への拡散防止対策を講じること。
2. 基地からの排出水（雨水等を含む。）が公共用水域における暫定指針値超過の原因とならないよう対策を講じること。

3. 基地周辺において、国の責任のもと、PFOS等の井戸水検査を実施し、安全性の確認を行うこと。

また、新たな水道水源井戸の確保や水道水源・井戸水からPFOS等を除去するための支援措置等を講じること。

4. PFOS等が検出された原因や拡散防止対策の内容等については、適宜情報提供を行うとともに、周辺地区住民へも併せて周知・公表すること。

令和7年3月28日

防衛省 九州防衛局長
江原康雄様

福岡県知事

服部誠太郎

芦屋町長

波多野茂丸

岡垣町長

門司晋

遠賀町長

古野修